

農 研 速 報

2025年5月26日 発行
 茨城県農業総合センター農業研究所水田利用研究室
 〒301-0816 茨城県龍ケ崎市大徳町 3974
 TEL:0297-62-0206 FAX:0297-64-0667

麦の生育状況(5月16日現在、龍ケ崎市)

地域名	麦種(品種)	生育ステージ	対平年遅速	生育(作柄・品質)概況	備考
茨城県 (龍ケ崎市)	11月14日播種 小麦 (さとのそら)	乳熟期	1日遅い	龍ケ崎における、4月第6半旬～5月第3半旬の気象および麦類生育概況は、下記の通りである。 【気象】 気 温:平均気温は、平年並であった。(平年比±0℃、図1)。 降 水 量:平年比152%と多かった(図2)。 日照時間:平年比105%と平年並であった(図3)。 【大麦の成熟期と生育】 平年に比べ、成熟期は2～3日遅かった。登熟日数は1～6日長かった。稈長は皮麦(カシマムギ、カシマゴール、ミカモゴールデン)は平年並で、裸麦(キラリモチ)は78.2cmであった。穂数は皮麦はかなり多く、裸麦は1343本/m ² であった。倒伏程度は皮麦で大きい～かなり大きく、裸麦は小さかった。穂長は皮麦でかなり短く、裸麦は6.3cmであった(表1、写真1)。また、赤かび病が無～微程度発生した。 【小麦の予測成熟期】 今後の平均気温が平年並に推移した場合、成熟期は、11月14日播種では平年より1日遅く、11月20日播種では1日早くなることを見込まれる(表2、写真2)。 【注釈】 1)大麦の対平年遅速は、成熟期の実測値と平年値の差による。 2)小麦の対平年遅速は、予測成熟期と平年値の差による。	◆コンバイン収穫の適期 ・成熟期2～3日後から5日間 ・小麦・六条大麦:穀粒水分30%以下 ・二条大麦:穀粒水分25%以下 【収穫適期の目安(出穂期後日数)】 ・小麦:48～50日 ・六条大麦:約44日 ・二条大麦:約41日 ◆早刈りや刈り遅れは品質が低下するため、「適期収穫チャート」を活用し、適期収穫に努める。特に、今後高温で推移した場合、成熟期はさらに早まることが見込まれるため、刈り遅れないように注意する。
	六条大麦 (カシマムギ)	成熟期	3日遅い		
	(カシマゴール)	成熟期	3日遅い		
	二条大麦 (ミカモゴールデン)	成熟期	2日遅い		
	11月20日播種 小麦 (さとのそら)	乳熟期	1日早い		
	11月29日播種 裸麦 (キラリモチ)	乳熟期	-		
※キラリモチは出芽不良のため11/29に再度播種を行ったため参考値。					

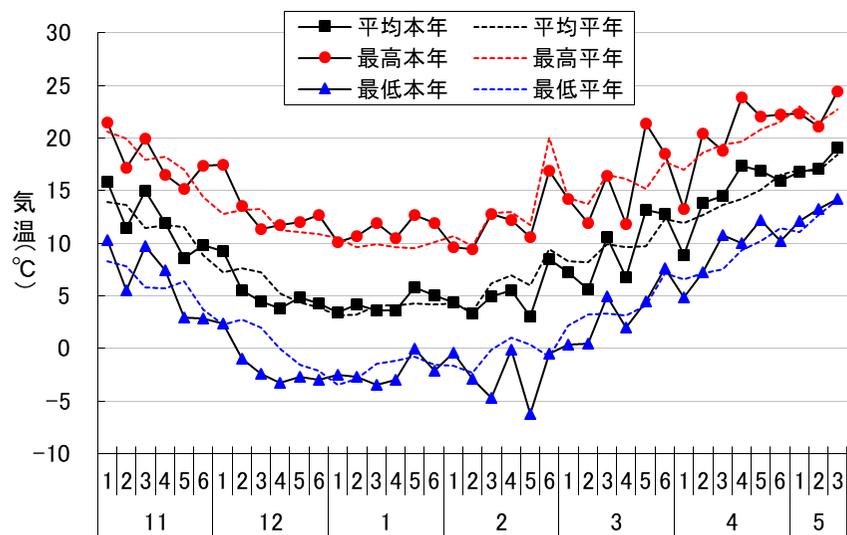


図1 半旬別最高・最低・平均気温の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

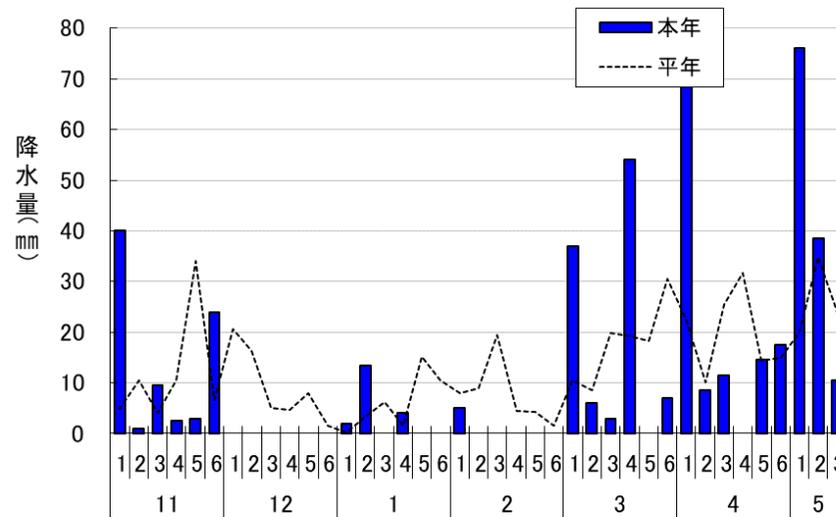


図2 半旬別降水量の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

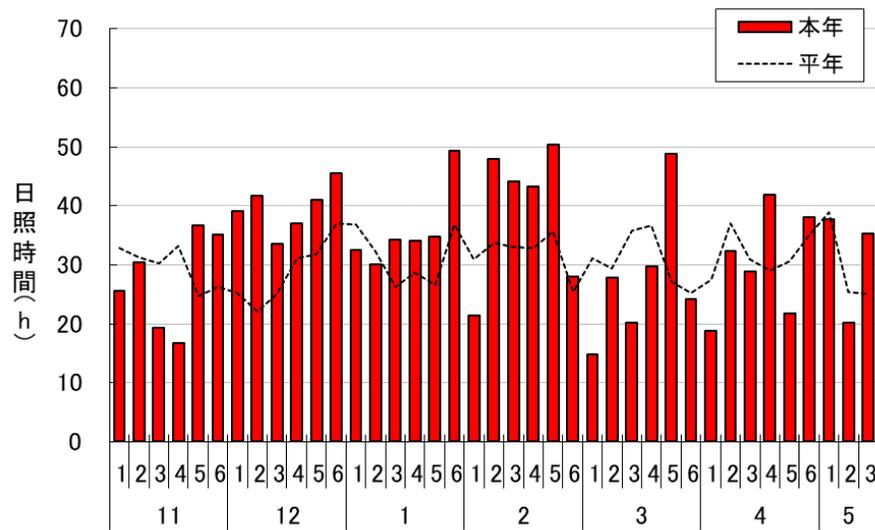


図3 半旬別日照時間の推移 (月・半旬)
 注) 水戸地方気象台龍ヶ崎観測所アメダスデータより作成

表1 輪換畑における麦類の生育(龍ヶ崎市、水田利用研究室)

播種期 (月・日)	麦種	品種名	出穂期			成熟期			登熟日数			倒伏程度		
			本年値 (月・日)	平年値 (月・日)	平年差 (日)	本年値 (月・日)	平年値 (月・日)	平年差 (日)	本年値 (日)	平年値 (日)	平年差 (日)	本年値 (0-5)	平年値 (0-5)	平年差 (0-5)
11.14	六条大麦	カシマムギ	4.1	4.1	0	5.16	5.13	3	44	41	3	4.0	1.9	2.1
		カシマゴール	3.27	3.30	-3	5.16	5.13	3	49	43	6	3.0	0.7	2.3
	二条大麦	ミカモゴールドン	3.30	3.29	1	5.13	5.11	2	43	42	1	2.0	1.1	0.9
11.29	裸麦	キラリモチ	4.8	-	-	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0

播種期 (月・日)	麦種	品種名	稈長			穂長			穂数			有効茎歩合		
			本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (cm)	平年値 (cm)	平年比 (%)	本年値 (本/m ²)	平年値 (本/m ²)	平年比 (%)	本年値 (%)	平年値 (%)	平年差 (%)
11.14	六条大麦	カシマムギ	81.6	81.0	101	3.6	4.2	86	853	531	161	55	34	21
		カシマゴール	81.4	80.0	102	3.4	4.0	85	753	544	138	39	31	8
	二条大麦	ミカモゴールドン	87.6	86.0	102	4.5	5.0	90	997	642	155	48	31	17
11.29	裸麦	キラリモチ	78.2	-	-	6.3	-	-	1343	-	-	55	-	-

【耕種概要】

- 圃場来歴：転換2年目（前作大豆）
- 播種期：平年の播種期は11月10日、21日
- 播種量：（小麦・六条）0.8kg/a、（二条）1.0kg/a
- 播種様式：条間30cm、ドリル播き（シーダーテープによる）
- 基肥：（小麦）N-P₂O₅-K₂O=1.0-1.5-1.3kg/a、（六条・二条）N-P₂O₅-K₂O=0.8-1.2-1.1kg/a
- 麦踏み：2024年12月25日、2025年1月15日、1月30日（11/14播種）。2025年1月15日、1月30日、2月14日（11/20播種）。
2025年1月30日、2月14日（キラリモチ）に実施。
- 茎立期追肥：六条大麦は2025年3月3日、小麦は3月14日、裸麦は3月18日に施用。二条大麦は未施用。

【注釈】

- 登熟日数は出穂期の翌日から成熟期までの日数、倒伏程度は0(無)～5(甚)の6段階とした。

【平年値】

2019年～2023年播種の5カ年の平均値。
キラリモチは出芽不良により再度11/29に播種を行ったため参考値。

表2 生育予測モデルによる「さとのそら」の予測成熟期 2025年5月16日現在

播種期 (月.日)	予測成熟期					成熟期	
	低温 (月.日)	やや低温 (月.日)	平年並 (月.日)	やや高温 (月.日)	高温 (月.日)	平年値 (月.日)	平年差 (日)
11.14	6.1	5.30	5.28	5.27	5.25	5.27	1
11.20	6.1	5.30	5.28	5.27	5.26	5.29	-1

【注釈】

- 1) 小麦「さとのそら」は、DVRモデルによる予測。実際の予測は、農業研究所ホームページ（下記URL）から表計算ソフトのファイルをダウンロードして行う。
<http://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/noken/mugikukidachisyussuiyosoku/mugikukidachisyussuiyosoku.html>
- 2) 予測成熟期の低温・やや低温・平年並・やや高温・高温は、予測日以降の平均気温が、それぞれ
 -2℃・ -1℃・ ±0℃・ +1℃・ +2℃で推移した場合の予測値を示す。
- 3) 耕種概要と平年値は表1に準じる。
- 4) 平年差は、予測日以降の平均気温が平年並みに推移した場合の予測成熟期と平年値の差を示す。

カシマムギ



カシマゴール



ミカモゴールド



キラリモチ



写真1 所内大麦の成熟期の状況

(左上 カシマムギ、右上 カシマゴール、左下 ミカモゴールド 11月14日播種、右下 キラリモチ 11月29日播種、2025年5月16日撮影)

11/14 播種 さとのそら



11/20 播種 さとのそら



写真2 所内小麦の生育状況(左 11月14日播種、右 11月20日播種 2025年5月16日撮影)

気象概況および生育状況における表現について

平年値(過去5年間の平均値)との違いの程度を、「低い(少ない)」、「平年並」、「高い(多い)」等の階級区分で表しています。
各階級の幅は、下図のように、統計期間における出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めています。
さらに、「低い(少ない)」、「高い(多い)」については、補足的表現として下図に示す出現率となるように「やや」、「かなり」と表しています。

